

Victory

NO.8

令和2年10月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館

「秋深しとなりは何を読む人ぞ」

月の輝き、金木犀の甘い香り、澄み渡る青い空、降るごとに冷たさを増す雨、秋の姿の変化を感じます。

23日は、「霜降」(二十四節気)でした。この頃から朝夕の気温が下がり霜も降り始め、冬の到来を感じられると言われますが昨今の温暖化で随分とその様子が変わっているのも事実。そのことを考える機会にも。

さて、10月27日から11月9日は第74回読書週間です。今年の標語は、「**ラストページまで駆け抜けて**」。本の世界を旅しましょう。



「本で世代をつなぐ」読書活動推進事業

伝えたい！教えたい！私の一番好きな本

150字以内で相手に伝えます。今回は、附属中1, 2年生が応募しました。中学生は1173作品の応募がありました。その中から本校の生徒が4名受賞しました。おめでとうございます。なお、県立図書館1階ロビーに受賞者の作品は展示されています。ぜひ、足を運んでください。本校図書館でも作文と本を展示しますので手に取ってみてください。

- “大賞” 佐藤美桜さん(1年)「機関車先生」伊集院静著 友達
“入選” 長友椋さん(1年)「若草物語」オルコット著 友達
岩坪愛子さん(1年)「ローズさん」澤井美穂著 妹
服部香菜乃さん(2年)「サイド・トラック」アシャー著 妹

図書委員より愛をこめて……



あなたに贈る渾身の一冊！

読書の秋です。「いつもポケットに本を」とまではいいませんが、あなたのそばに本を！

「でも、何を読めばいいかわからない」そんなあなたに愛の手を！
図書委員ハンドメイドのPOPがあなたの「読みたい！」気持ちに火をつけます。迷ったら、これを読め!!!! あ！でも愛のこもったPOPに逆に迷いそう！？



←斬新！明朝体のこの四文字、気になる内容！

受験対策
サポート
します！

小論文対策コーナー

今月から、徐々に大学入試（総合選抜、学校推薦型選抜）が始まっています。3年生は自分の次のステージとなる場を目指して、日々努力を積み重ねていることと思います。

図書館では、3年生対象に「小論文、面接対策コーナー」を作り、支援していきます。学部系統別の関連資料、小論文の書き方・考え方等の資料を随時整備していきます。レファレンス（相談）もしていますので、どうぞ利用してくださいね。

新聞記事を集めた
「月刊切り抜き速報」
(10テーマ)

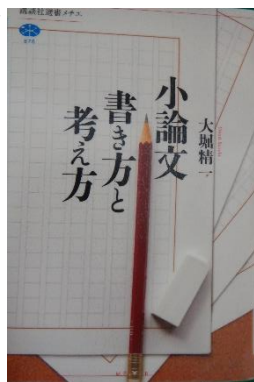


「ワークで覚える
小論文頻出テーマ」
(桐原書店)



↑「評論文キーワード」
(筑摩書房)

「小論文書き方と考え方」
(講談社) →



『無限の中心』

『無限の中心で』まはら三桃著（講談社）913.6マ

新聞部の友人に頼まれ、数学オリンピックに挑む
数学研究部を取材することになったとわ。

小学校の算数時代から取り残されたとわにとって数学
は苦痛以外の何物でもない。それなのに顧問の朝先生
は「数学は素晴らしく自由な学問。（中略）絶対的に正
しいもの前では、安心して自由でいられるの」だとい
う。個性豊かな3人の部員（これがまた最高！）と

奇抜でグラフィamodelのような顧問と過ごすうちに、とわの中の数学への思
いも変化し始める。そして、部内で起こる「木曜日のミステリー」を解明す
るカギを見出したとわは、ある人物を特定する。「なじゃかん」だ。とわにと
って思い出したくない子どもの頃の苦い記憶…。しかし苦手だった数学が、
いつしかその記憶さえも解きほぐしていくことに。

数学苦手の著者が九州大学のK教授、福岡県立修猷館高校を取材し、書き
上げたマスマティックな青春ストーリーをご賞味あれ！数学は偉大なり。



扉を開こう。新たな世界が君を待っている。

情報を上手に活用しよう。教科書は、すぐれた先人たちの残した作品と出会う
最良の入り口ですが、読みたいと思った作品が必ずしも図書館にないことも。
そこで、活用したいおすすめサイトが

「青空文庫」(<https://www.aozora.gr.jp/>)

紙の本とデジタルの本を上手に使って、情報収集と読書の幅を広げましょう。